

2021年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)

2020年8月7日

上場会社名 天昇電気工業株式会社

上場取引所

東

コード番号 6776 URL https://www.tensho-plastic.co.jp/

(役職名) 取締役社長

(氏名) 石川 忠彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 岸田 勇

TEL 042-788-1555

四半期報告書提出予定日

2020年8月7日

配当支払開始予定日

代表者

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,860	35.6	35		31		18	
2020年3月期第1四半期	4,443	24.0	246	13.4	209	11.0	137	41.0

(注)包括利益 2021年3月期第1四半期 24百万円 (%) 2020年3月期第1四半期 147百万円 (42.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
2021年3月期第1四半期	1.06	
2020年3月期第1四半期	8.29	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2021年3月期第1四半期	17,449	7,013	37.5	384.91
2020年3月期	17,099	7,077	38.8	389.44

(参考)自己資本

2021年3月期第1四半期 6.548百万円

2020年3月期 6.625百万円

2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭			
2020年3月期		0.00		3.00	3.00			
2021年3月期								
2021年3月期(予想)								

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の配当予想については現段階での業績の予想が困難なため未定とさせていただきます。

3. 2021年 3月期の連結業績予想(2020年 4月 1日~2021年 3月31日)

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、現段階で合理的な業績予想の算定を行うことが困難なことから、未定 とさせていただきます。今後、業績予想の算定が可能となった段階で速やかに公表いたします。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P8「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無以外の会計方針の変更 : 無会計上の見積りの変更 : 無修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	17,014,000 株	2020年3月期	17,014,000 株
2021年3月期1Q	85 株	2020年3月期	85 株
2021年3月期1Q	17,013,915 株	2020年3月期1Q	16,596,157 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、現時点において合理的に算定することが困難であることから、未定としております。今後、業績予想の算定が可能となった段階で速やかに開示いたします。詳細については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当	四半期決算に関する定性的情報	P2
	(1))経営成績に関する説明	P2
	(2))財政状態に関する説明	P2
	(3))連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	РЗ
2.	兀.	半期連結財務諸表及び主な注記	P4
	(1))四半期連結貸借対照表	P4
	(2))四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	Р6
		四半期連結損益計算書	
		第1四半期連結累計期間	P6
		四半期連結包括利益計算書	
		第1四半期連結累計期間	P7
	(3))四半期連結財務諸表に関する注記事項	P8
		(継続企業の前提に関する注記)	P8
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P8
		(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P8
		(セグメント情報等)	P8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、経済・社会活動が制限され、緊急事態宣言解除後も企業活動や個人消費が停滞し、景気は悪化しております。また、世界経済においても新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは新型コロナウイルス対策として、在宅勤務や交代勤務の実施などにより感染リスクの軽減に努める一方、引き続き売上拡大に向け営業強化を図るとともに工程改善、生産効率の向上及び原価低減に取組んでまいりました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により主要顧客である自動車関連企業を中心に需要が大幅に減少しました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高28億60百万円(前年同四半期比35.6%減)、営業損失35百万円 (前年同四半期営業利益2億46百万円)、経常損失31百万円(前年同四半期経常利益2億9百万円)、親会社株 主に帰属する四半期純損失18百万円(前年同四半期親会社に帰属する四半期純利益1億37百万円)となりまし た。

セグメントごとの状況は、以下のとおりであります。

日本成形関連事業

日本成形関連事業では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により納入先である自動車メーカーの完成車工場で操業停止や減産が実施されました。この結果、売上高23億60百万円(前年同四半期比39.5%減)、セグメント損失83百万円(前年同四半期セグメント利益1億63百万円)となりました。

中国成形関連事業

中国成形関連事業では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により生産販売活動に制限を受けましたが、短期間で収束しました。この結果、売上高75百万円(前年同四半期比0.2%減)、セグメント利益0百万円(前年同四半期セグメント損失0百万円)となりました。

アメリカ成形関連事業

アメリカ成形関連事業では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響及び家電等の需要が減少した結果、売上高3億52百万円(前年同四半期比10.0%減)、セグメント損失11百万円(前年同四半期セグメント利益28百万円)となりました。

不動産関連事業

相模原市、伊那市の賃貸建物及び二本松市所在の土地から構成されております。売上高72百万円(前年同四半期比4.3%減)、セグメント利益58百万円(前年同四半期比5.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、174億49百万円(前連結会計年度末比3億50百万円増)となりました。

流動資産は、現金及び預金42億25百万円(前連結会計年度末比12億16百万円増)、受取手形及び売掛金19億44百万円(前連結会計年度末比6億39百万円減)等により80億43百万円(前連結会計年度末比1億79百万円増)となりました。

固定資産は、有形固定資産88億6百万円(前連結会計年度末比1億8百万円増)、投資その他の資産4億86百万円(前連結会計年度末比74百万円増)等により94億5百万円(前連結会計年度末比1億70百万円増)となりました。

②負債

負債合計は、104億36百万円(前連結会計年度末比4億15百万円増)となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金13億45百万円(前連結会計年度末比5億72百万円減)、電子記録債務22億30百万円(前連結会計年度末比4億24百万円減)等により65億57百万円(前連結会計年度末比9億17百万円減)となりました。

固定負債は、長期借入金32億13百万円(前連結会計年度末比13億54百万円増)等により、38億78百万円(前連結会計年度末比13億32百万円増)となりました。

③純資産

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上及び為替換算調整勘定の変動、非支配株主持分の計上等により70億13百万円(前連結会計年度末比64百万円減)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績につきましては、新型コロナウイルスの感染症拡大の影響により、現時点で合理的な算定が困難なことから未定としております。当社グループ主要顧客の自動車産業市場低迷の影響を受け、先行き不透明な事業環境を総合的に判断し、開示可能となった時点で速やかに公表します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(中位:日为11)
	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 008	4, 225
受取手形及び売掛金	2, 583	1, 944
電子記録債権	1,073	619
製品	441	477
原材料	527	552
仕掛品	82	88
その他	147	139
流動資産合計	7, 864	8, 043
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2, 206	2, 159
土地	2, 946	2, 942
その他(純額)	3, 545	3, 703
有形固定資産合計	8, 698	8, 80
無形固定資産		
のれん	64	59
その他	60	5:
無形固定資産合計	125	11:
投資その他の資産		
投資有価証券	194	20'
その他	236	29
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	411	480
固定資産合計	9, 234	9, 40
資産合計	17, 099	17, 449
負債の部	11,000	11, 11
流動負債		
支払手形及び買掛金	1, 917	1, 34
電子記録債務	2, 655	2, 230
短期借入金	200	200
1年内返済予定の長期借入金	827	1, 21
未払法人税等	164	1, 21
賞与引当金	193	10.
その他	1,516	1, 44
流動負債合計	7, 475	6, 55
固定負債	1,410	0, 33
長期借入金	1 950	3, 213
	1,859	
資産除去債務	21	2
その他	665	64:
固定負債合計	2,546	3, 878
負債合計	10,021	10, 436

		(一座・口/313/
	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 208	1, 208
資本剰余金	1, 029	1, 029
利益剰余金	4, 316	4, 247
自己株式	△0	$\triangle 0$
株主資本合計	6, 554	6, 485
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45	57
為替換算調整勘定	26	5
その他の包括利益累計額合計	71	63
非支配株主持分	451	464
純資産合計	7, 077	7, 013
負債純資産合計	17, 099	17, 449

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

		(十四・日2717)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	4, 443	2,860
売上原価	3, 604	2, 382
売上総利益	838	477
販売費及び一般管理費	591	513
営業利益又は営業損失(△)	246	△35
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	4	4
為替差益	_	0
その他	2	8
営業外収益合計	8	13
営業外費用		
支払利息	8	7
為替差損	36	_
その他	0	2
営業外費用合計	45	9
経常利益又は経常損失(△)	209	△31
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期	209	△31
純損失(△)		△31
法人税等	63	△18
四半期純利益又は四半期純損失(△)	145	△13
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	5
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失 (△)	137	△18
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	145	△13
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	$\triangle 2$	12
為替換算調整勘定	4	$\triangle 24$
その他の包括利益合計	1	△11
四半期包括利益	147	△24
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	139	$\triangle 26$
非支配株主に係る四半期包括利益	8	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適 用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しており ます。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合は、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

		報告セグメント					四半期連結
	日本成形関連事業	中国成形 関連事業	アメリカ成形 関連事業	不動産 関連事業	: 	調整額(注1)	損益計算書 計上額 (注2)
売上高							
外部顧客への売上高	3, 901	75	391	75	4, 443	_	4, 443
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9	8	_		17	△17	_
∄ †	3, 910	83	391	75	4, 461	△17	4, 443
セグメント利益 又は損失 (△)	163	△0	28	56	246	_	246

- (注1) セグメント調整額はセグメント間取引消去17百万円であります。
- (注2) 報告セグメントの利益又は損失は、営業利益ベースの数値であります。
 - 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

		報告セグメント					四半期連結
	日本成形 関連事業	中国成形 関連事業	アメリカ成形 関連事業	不動産 関連事業	計	調整額 (注1)	損益計算書 計上額 (注2)
売上高							
外部顧客への売上高	2, 360	75	352	72	2, 860	_	2,860
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9	_	_	-	9	△9	_
##- 	2, 369	75	352	72	2, 869	△9	2,860
セグメント利益 又は損失 (△)	△83	0	△11	58	△35	_	△35

- (注1) セグメント調整額はセグメント間取引消去9百万円であります。
- (注2) 報告セグメントの利益又は損失は、営業損失ベースの数値であります。
 - 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。